

「としまの記憶 通信」を始めます!

代表理事 山田智稔

私たちの会も3年目を迎え、会のあり方を一歩進めたいと話し合う中で、活動を広く伝えることと認識を深めることの二つを目指して、隔月刊でニュースを出そう!ということになりました。

振り返ってみますと、1年目は無我夢中でスタートし、2年目は豊島区の「記憶の遺産80」制作に専念しました。3年目の今年は、「記憶の動画」の一段のレベルアップと会の地に着いた活動を継続する基盤をつくりたいと考え、「NPO法人設立1周年」の集い、会員の確保、

“区民ひろば”での連続ミニ上映会などを精力的に進めています。それに加えて定期的にニュースが出せるということは、今後の目標実現のために重要な活動が加わったこととなります。

会の活動を広く確実に知らせることも重要ですが、加えてその内容や結果について感想を伺い、またそれを検討することもより大切と思います。

そこで、私も毎号何かを投稿しようと考えていますが、会員や会の周辺の方々からの投稿をお願いします。会の活動をお知らせし、読んでちょっと考えて頂ける記事がある、そんなニュースがこれから継続して届くことになるでしょう。ご期待下さい。

NPO法人「としまの記憶をつなぐ会」
設立一周年記念

上映会&シンポジウム

「としまの記憶」をつなぐ会は2013年7月にNPO法人設立一周年を迎え、昨年の豊島区制施行80周年事業「記憶の遺産80」では動画アーカイブを制作しました。6月30日(日)大正大学で「設立一周年の集い」(共催:としまNPO推進協議会 後援:豊島区・大正大学・としまユネスコ協会)を実施しました。

第一部では「としまの記憶80」の上映会。シンポジウムには高野之夫区長・語り部代表として原口時夫さん、安島里子さん、小櫻英夫さん(大正大学 放送・映像表現コース特命教授)と大正大学の斉藤みのりさん、奥田倫子さん、立教大学放送研究会・岡田康さん、山田智稔(「としまの記憶」をつなぐ会代表理事)が登壇。コーディネーターは柳田好史さん(としまNPO推進協議会代表理事)。『今こそ遺せ!としまの記憶』をテーマに、語り部の皆さんをはじめ、学生たちの撮影秘話などもあり、大いに盛り上がりました。第二部はグランドオープンしたばかりの「鴨台食堂」で、会話も弾む懇親会となりました。



シンポジウム風景

地図を広げて説明する
安島里子さん

高野区長から message

創刊に寄せて

「としまの記憶通信」創刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

豊島区は昨年、区制施行80周年を記念し、NPO法人「としまの記憶」をつなぐ会と協働で「記憶の遺産事業」に取り組んでまいりました。

本事業はコミュニティの拠点である地域区民ひろばを中心に、語り手を募集し、33名の方々から80本の映像作品を制作したものです。映像はインターネット配信のほか、今年度は区民ひろばでのミニ上映会&交流会の開催に加え、このたびの「としまの記憶通信」と一層のPR事業の拡大を図っていたいております。

まちの歴史・風景とともに、暮らし・営み・時代を見つめてきた語り手の記憶の遺産はどれもが貴重で後世に残すべき財産と考えます。

そこで、会の皆さまの、本区に暮らす人々の記憶という形のないものを掘り起し、光をあて、永遠の命を吹き込む活動は称賛に値するものであります。

今後、NPO法人「としまの記憶」をつなぐ会の益々のご発展とさらなる進展に期待を込めて私からのご挨拶といたします。

豊島区長
高野之夫

【上映された作品】

- 「区長の見た副都心池袋の街並み七十年史」高野 之夫
- 「目白通りの移り変わり」森田 晴久
- 「豊島造幣局の一円玉」渡邊 孝雄
- 「昭和10年代の千川の流れ」海保 洋一
- 「小学校1年で体験した関東大震災」長島 花樹
- 「よみがえる御会式」尾上 多喜雄
- 「駒込の空襲」原口 時夫
- 「孫娘が語る芥川製菓」安島 里子



各区民ひろばでスタート 「記憶の遺産ミニ上映会&交流会」

7月1日(月) 区民ひろば長崎

〒171-0051 長崎 2-27-18 TEL 03-3554-4411

100人には100の記憶が！ 「記憶をつないで」100人を超える上映会

当日、会場には103名の区民の方が参加し熱気に包まれました。司会者から「何か思い出の歌は？」という質問に、会場内は奉祝国民歌「紀元二千六百年」の大合唱となりました。



思い出についていきいきと語る
大野政男(左) 森田晴久さん(右)

「紀元二千六百年」では美声
も披露した内山数子さん。

【上映された作品】

- 「豊島とともに～区長の見た副都心池袋の街並み七十年史～」高野 之夫
- 「長崎二丁目から見た焼夷弾」大野 政男
- 「昭和30年代までの暮らしと街」杉山 賀一
- 「目白通りの移り変わり」森田 晴久
- 「長崎第二国民学校の通知表」関 純子
- 「長崎第三国民学校」高橋 育子 「府立第十二高等女学校」内山 数子



次回上映会予定 8月29日(木)

区民ひろば西池袋(西池袋 2-37-4 TEL03-3980-0088)で開催予定。13:30～15:30、勤労福祉会館1階(池袋西口7～8分)

新 会 員 ご 紹 介

「としまの記憶」をつなぐ会に新規ご入会(2013年6月末)
された会員の皆様の自己紹介です。

今田康夫さん(80) 豊島区千川

◆豊島区誕生の年に池袋三丁目に誕生

私は豊島区誕生の年、昭和7年に当時の池袋三丁目に生まれました。以後、馬齢を重ねること80年。豊島区の変遷を目の当たりにしながら現在に至っています。池袋西口駅前にタクシーならぬ人力車の客待ちの光景が見られた戦前、立教大学のキャンパス内に強固なコンクリート作りの小銃射場があった戦中の様子など知る人も少なくなりました。

“一身にして二生を経るが如し”とは封建時代から明治の文明開化の時を生き抜いた福沢諭吉の言葉ですが戦前、戦中、戦後と激変する三つの時代を体験した昭和一桁生まれはまさに“一身にして三生”の稀有の世代なのかも知れません。皆様がそれぞれお持ちの貴重なご記憶を是非伺いたいものです。

No.27「馬車を通るびっくりガード」 No.56「池袋西口戦中・戦後の娯楽」
No.71「戦前～戦後の池袋駅」 No.79「池袋西口にあった師範学校」
豊島区制施行80周年「記憶の遺産80」にご協力いただきました。
収録されている映像タイトルです。



豊島区「記憶の遺産80」の動画は下記のURLからご覧いただけます
<http://www.toshima-kioku.jp/toshima80/index.html>

活動を応援して下さい! 会員募集中です!

「としまの記憶」をつなぐ会では今後も多くの方々の貴重な記憶をつないでいくために、取材・撮影活動を続けて参ります。私たちの活動主旨をご理解いただき応援して下さる会員を募集中です! また、豊島区に関わる「記憶を語りたい」という方、自薦他薦は問いません。ご連絡をお待ちしています!

—昨年、豊島区制施行80周年を記念して制作された「記憶の遺産80」(主催/豊島区、NPO法人「としまの記憶」をつなぐ会)。豊島区民の語り手33名が後世に遺したい生活、行事、歴史などの記憶を大正大学と立教大学の学生とともにまとめた動画の上映会と交流会がスタートしました。

第1回目「長崎」、第2回目「清和第一」で開催。次回は「西池袋」と各区民ひろばで開催されます。

7月25日(木) 区民ひろば清和第一

〒170-0002 巢鴨 3-15-20 TEL 03-5974-5464

空襲、戦後の生活、そして・・・ 多くの体験から得た力強さ

第2回目の上映会が開かれ、会場には56人が集まりました。空襲の体験、そして戦後の復興を遅く生き抜いてきたという力強いお話の数々は心うたれるものでした。紙芝居、風揚げ、サーカス、そして粋な芸者さんの話など盛りだくさんでした。



原口時夫さん

渡邊孝雄さん



【上映された作品】

- 「豊島とともに～区長の見た副都心池袋の街並み七十年史～」高野 之夫
- 「大塚から見た城北大空襲」内山 数子 「駒込の空襲」原口 時夫
- 「昭和、駒込の原っぱ」安島 里子 「焼け跡だった西巢鴨」山崎 不二夫
- 「思い出の人世坐」「麗しき大塚・巢鴨」植竹 智佐子 佐藤 文子 鈴木 房子
- 「憧れ池袋花街の芸者さん」三輪 圭子
- 「町並みと朝日通り商店街」小林 治子・真下 健弥
- 「造幣局の記念貨幣製造」渡邊 孝雄



中谷範行さん(72) 豊島区千早

信州伊那谷の旧朝日村生まれ。高校だけ山田智稔・代表理事と同じ諏訪清陵。毎日新聞社に山形、長野、宇都宮の地方記者と東京本社総務部の35年。豊島区在住は昭和54年から。2人の子どもは要町小、千川中です。今は公益財団法人諏訪郷友会の副理事長で学生寮・長善館(調布市)の運営です。東京朝日会(旧朝日村出身で東京在住者の集まり、400人)は今年、創立50周年を迎え記念誌発刊を担当しました。現在、自民党広報本部新聞出版局特勤。

村上宇一さん(68) 豊島区池袋本町

池袋五丁目で昭和19年7月に誕生。高校卒業後菓子屋に丁稚奉公3年間修業し、現在の亀屋3代目として家業に励み、地域のオッチョコチイが高じ区議会議員に58歳で皆様の貴重な一票で当選させて頂き、平成24年度には区制80周年という節目の年の議長をさせて頂き感謝の気持ちで事にあたらせて頂きました。すばらしい会員さんと一緒にしながら少しでもお役に立てればと思っております。私の信条は身を捨ててこそ浮かぶ世があると信じて行動することです。今後共宜しくお願い致します。

酒井安人さん(72) 豊島区駒込

長野県岡谷市から上京して50年。駒込三丁目に住んで40年になります。建築設計事務所を経営してきましたが、少しずつ仕事を減らし自分の時間を持つようになりました。

この度、代表理事の山田さんに声をかけられ「としまの記憶」をつなぐ会の会員になりました。区外ですが六義園や旧古河邸庭園なども含めて、自宅周辺の駒込、染井、巢鴨などの豊島区東部の地域に強い関心を持っています。今後共よろしく申し上げます。

NPO法人「としまの記憶」をつなぐ会事務局

FAX:050-3488-9494 <http://www.toshima-kioku.jp>
mail:npo@toshima-kioku.jp